

### 調査概要

調査日時：2015年10月29日

調査方法：大別して2つの方法で測定を実施

**網羅的広範囲測定方法**：NaI(ヨウ化ナトリウム)シンチレーター検出器(Georadis RT30)を使用して地上1mの高さの空間線量を1秒ごとに記録(記録地点は30秒ごとにGPSにて自動更新)。ホットスポットの有無に拘泥せず定期的に調査区域を徒歩で移動することで網羅的に大気調査を実施。計測単位を畑、小道、家屋周囲などのエリアごとに区切り計測と集計を実施。

**ホットスポット等個別地点測定方法**：NaI(ヨウ化ナトリウム)シンチレーター検出器(Radeye PRD-ER)を使用してホットスポット等の個別地点の空間線量を地上10cm、50cm、100cmと3段階に分けて計測しGPS地点情報と併せて記録。

網羅的広範囲測定 調査結果(地上1mの値)：uSv/h=マイクロシーベルト毎時

- 福島駅周辺および渡利地区において、1,502ヶ所を徒歩によるスキヤニングで測定。
- 測定地点全体のうち、11%で0.23uSv/h以上。

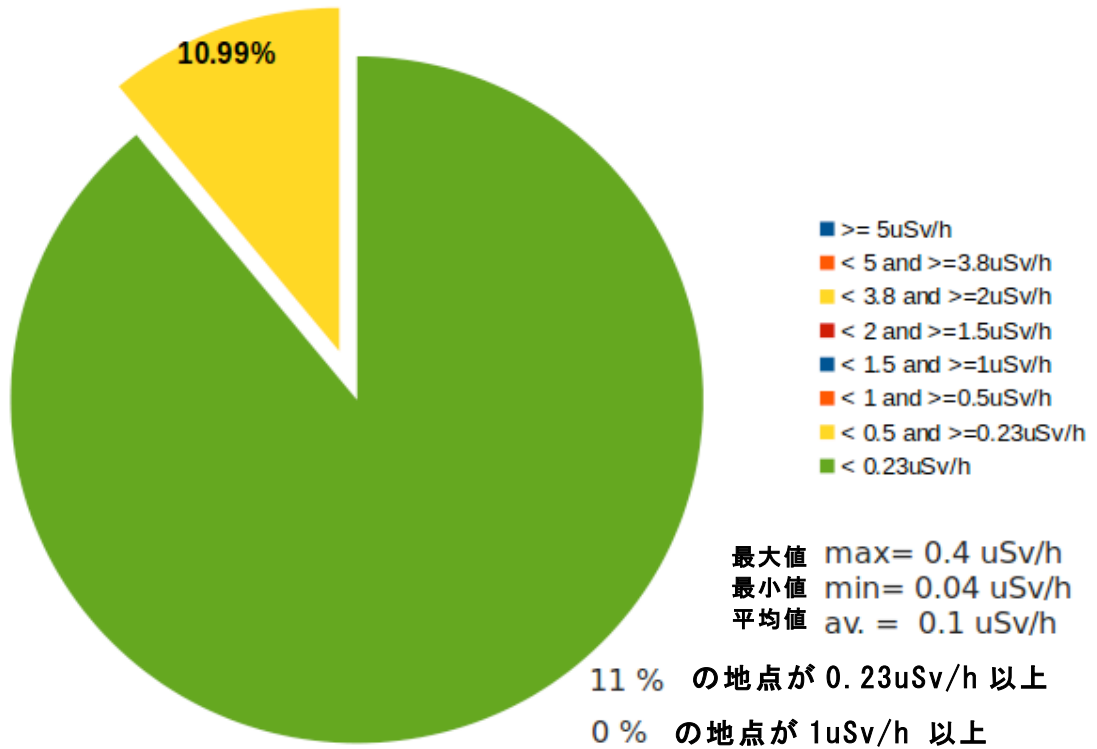
ホットスポット等個別地点測定 調査結果：(地上10cmの値)

- ホットスポットの最大値は、福島市中心部では阿武隈川土手で2.8uSv/h、渡利地区では公園のトイレ前の地点で3.44uSv/h。

調査結果 (網羅的広範囲測定方法のみ)

値：	地点数：	地点の割合：	mSv/年(行政基準)
intervals:	no. of points	% of points	mSv/y (japan govt)
>= 5uSv/h	0	0%	>= 26 mSv/y
< 5 and >=3.8uSv/h	0	0%	>= 20 mSv/y
< 3.8 and >=2uSv/h	0	0%	>= 10 mSv/y
< 2 and >=1.5uSv/h	0	0%	>= 8 mSv/y
< 1.5 and >=1uSv/h	0	0%	>= 5 mSv/y
< 1 and >=0.5uSv/h	0	0%	>= 3 mSv/y
< 0.5 and >=0.23uSv/h	165	11%	>= 1 mSv/y
< 0.23uSv/h	1337	89%	< 1 mSv/y
	1502	100%	
uSv/h	no. of points	% of points	mSv/y (japan govt)
no. points >=0.23	165	11%	>= 1 mSv/y
no. points >=0.5	0	0%	>= 3 mSv/y
no. points >=1	0	0%	>= 5 mSv/y
no. points >=1.5	0	0%	>= 8 mSv/y
no. points >=2	0	0%	>= 10 mSv/y
no. points >=3.8	0	0%	>= 20 mSv/y
no. points >=5	0	0%	>= 26 mSv/y

福島県福島市 1502 地点。歩行調査（地上 1m）（2015/10/29）



\*ホットスポット等個別地点測定の調査結果については、別紙参照のこと。